

# 大阪消防



年頭訓示

令和6年能登半島地震における緊急消防援助隊の活動の様子

令和5年秋の火災予防運動オープニングイベント

令和5年度JICA救急救助技術研修

令和6年

2

No.887

月号

# 都会のオアシス 観光ビル 大東洋

- 9F 中華料理 大東洋 最大270名
  - 7F カプセルホテル (男性専用)
  - 6F メンズサウナ&スパ
  - 5F 大浴場 露天風呂 快適空間
  - 4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施!
  - 3F カプセルホテル (男性専用)
  - 2F カプセルホテル (女性専用)
  - 1F エントランス 総合受付
  - B1 レディスサウナ&スパ
  - B2 岩盤浴\*豊富なリラクゼーションMENU
- 併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー!



代表番号 06-6312-7521

団体割引適用で割安!  
※④を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

## 消防職員・消防退職者 のための 保険

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| <p><b>1</b> 30%</p> <p><b>消防職員傷害保険</b></p> <p>傷害総合保険</p> <p>募集時期 ■ 7月～8月 1月～2月 2月～4月 (新採用プラン ※①②のみ)</p> | <p><b>2</b> 30%</p> <p><b>消防職員医療保険</b></p> <p>医療保険基本特約・疾病保険特約・傷害保険特約セット団体総合保険</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p> | <p><b>3</b> 30%</p> <p><b>弁護のちから</b></p> <p>弁護士費用総合補償特約セット団体総合保険</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p>       | <p>年間保険料 <b>4,000円</b></p> <p><b>4</b></p> <p><b>消防職員賠償責任保険</b></p> <p>公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保特約条項、初期対応費用担保特約条項、迷惑行為被害対応費用担保特約条項等付帯)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月 7月～8月</p> |
| <p><b>5</b></p> <p><b>消防職員がん保険</b></p> <p>団体総合生活保険 (がん補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p> <p>20%</p>            | <p><b>6</b></p> <p><b>消防職員介護保険</b></p> <p>団体総合生活保険 (介護補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p> <p>20%</p>          | <p><b>7</b></p> <p><b>消防退職者医療保険</b></p> <p>団体総合生活保険 (医療補償)</p> <p>募集時期 ■ 1月～2月</p> <p>約40%</p> |  |

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。



### 全国消防保険サービス株式会社

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代)

<引受保険会社> 損害保険ジャパン株式会社・東京海上日動火災保険株式会社

SJ22-10841 (2022/11/24)  
22-TC07246 (2022年11月作成)

# CONTENTS

# 大阪消防 2

表紙：緊急消防援助隊派遣隊員の  
交代場所 日本航空高校

01：コンテンツ／災害概況	22：We are Rookies!
02：年頭訓示	24：大阪の消防NEWS
04：令和6年能登半島地震における 緊急消防援助隊の活動の様子	26：救助工作車がかっこえん車
06：コマンドアイ	27：落語DE火の用心
08：ザ安全管理	28：市民表彰／救急安心センターおおさかだより
09：UPDATE	29：自衛消防隊紹介／女性防火クラブだより
10：突撃取材!!ウチはこんな訓練やっています!	30：秋の叙勲
12：令和5年秋の火災予防運動オープニングイベント	32：防災サプリ
14：令和5年度JICA救急救助技術研修	33：功績表彰
16：消防士の品格	36：令和5年度近畿支部消防法令違反是正事例発表会
18：救急いろは	38：Another Voice～こちらは指令情報センターです～
20：実録!!調査鑑識	39：現場に活かす!救急救命士国家試験問題
	40：今月の推しの一枚／編集後記

## 大阪市の災害概況

### ◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
12月中件数	1	1	15	30	47	2	1	0	8	58
令和5年 12月末累計	18	18	142	373	551	42	2	3	109	707
令和4年 12月末累計	15	18	141	328	502	36	2	3	100	643
累計比較	3	0	1	45	49	6	0	0	9	64

### ◎救急概況

	救急出場
12月中件数 (概数)	24,045
令和5年 12月末累計	263,092
令和4年 12月末累計	244,254
累計比較	18,838

### ◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の 消防活動
令和5年 12月末累計	4,431	1,515	10	1,236
令和4年 12月末累計	4,187	1,244	2	1,246
累計比較	244	271	8	▲10

# 令和六年 消防局長 年頭訓示

大阪市消防局長



橋口 博之

皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和六年の輝かしい新春を迎えるはずではありませんでしたが、本年一月一日に、石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」が発生しました。本地震は、最大震度7を観測する大規模なものとなり、多くの方々がお亡くなりになるなど、甚大な被害をもたらしました。犠牲になられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての方々に、心よりお見舞い申し上げます。

本災害に対しまして、大阪府からも緊急消防援助隊として、当局職員をはじめ、多数の職員が派遣され、懸命な災害活動に従事していただいています。緊急消防援助隊として大阪府隊が派遣されるのは、平成30年西日本豪雨災害以来、約5年半ぶりとなります。

派遣された職員の皆様におかれましては、余震が続く過酷な状況下、被災者のため、昼夜を問わず献身的に活動していただいていることに心より敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。次第です。

昨年を顧みますと、世界的に流行し、社会に大きな影響をもたらした新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症へ移行するという大きな転換期を迎えました。また、コロナの影響に加え、ICTの急激な発展などにより、市民の生活は大きく変容し続けています。当局としましても、DXの推進や感染防止を含めた組織的な安全管理の徹底など、様々な施策に全力で取り組んできた中、市民サービスに大きな支障をきたすことなく消防責任を果たすことができたのも、職員の皆さんが職責を理解し、業務に全力を尽くしていただいたおかげだと感謝しております。

また、昨年の印象的なニュースとしては、プロ野球界において、阪神タイガースが3年ぶりに日本一になり、さらに2023WB Cでは、日本代表が3大会ぶりに世界一に輝きました。その日本代表を世界一へ導いた栗山前監督から先日、チームマネジメントについてのお話を聞く機会がありました。

良いチームを作るにはチームメイト、特に後輩の面倒をしつかりと見てあげる人間が必要であり、また相談できる、される関係性を築くことが重要だと話されてきました。消防においても、仕事の内容だけに留まらず、様々な悩みを相談できる、また一緒に考えてくれる頼りになる先輩、上司を見つけ、頼ってください。そして、先輩・上司は、後輩・部下と日ごろからしつかりとコミュニケーションをとり、些細な変化にも気づいてあげてください。

そうした積み重ねは、消防局の良い伝統となり、活気あふれる風通しのよい職場づくりに繋がると私は信じています。

いよいよ来年には、「いのち輝く未来社会をデザインする」を理念とする大阪・関西万博が開幕します。

当局としても、この理念のもと、市民をはじめとする他者を思いやる心で、一人ひとりができることを積み重ねながら、今後ますます発展が見込まれる大都市・大阪で、生活を営むすべての人が安心して暮らせる「災害に強いまち、安全な都市」を目指して、職員の皆さん全員が一丸となり日々の業務に邁進していきましょう。

さて、消防局では、「発展する大阪にふさわしい消防組織の実現」のためにも令和6年大阪市消防局重点目標として、3つの項目を掲げています。

### 1つ目は、「安全文化の醸成と安全管理の徹底」です。

安全なくして、消防の任務は果たせません。

組織一丸となって安全性向上への努力を継続することは、警防活動、警防訓練時における職員の負傷事案をなくすことはもとより、平素においても事故の発生を防止し、更には、風通しの良い活き活きとした職場をつくり、ひいては業務効率の向上・生産性の向上にもつながります。

いかなる場合も安全を最優先とする組織風土への転換を図るべく、昨年度から重点目標に掲げて組織全体でより高いレベルの「安全文化」の醸成を目指してきましたが、まだまだ道半ばです。引き続き、職員一人ひとりが安全管理の意識を高めてこれを習慣とし、「絶対に一人の職員も負傷させない」という強い共通認識を持って職務を遂行してください。

### 2つ目は、「業務改善の励行」です。

変化を恐れてはなりません。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、また、万博

開催を控えるなど、世の中は日々変化しています。消防局内部では、新採用者の予防担当への配置など、新たな業務の見直しも進められているところですが、これからも社会環境の変化に的確に対応するためには、限られた行政資源を適切に利用し、より効率的で質の高い消防行政サービスを展開することが求められます。日々進歩するデジタル技術を活用したDXの推進や前例主義に縛られない新たな視点に立った業務の見直しにより、一層の消防行政サービスの向上と業務効率化を図り、職員一人ひとりがその職務において業務改善を励行してください。

### 3つ目は、「人」を想う人材育成の推進」です。

市民の「信頼と期待」に応えられていますか。

市民が求める理想的な消防職員であるためには、職員一人ひとりが大都市大阪で生活を営む市民の安全・安心を担っているという自覚を持つとともに、組織における自身の立場と求められる役割を常に意識して、市民や共に働く仲間をはじめとする自分以外の誰か「人」のため主体的に研鑽を積めるよう、組織を挙げて計画的かつ総合的に人材育成を進める必要があります。

若手職員だけでなく管理職を含むすべて職員は自身の立場と役割に求められているものを常に意識し、「人」のため日々たゆまぬ研鑽に励み、各所属においては「人」を想い、輝ける消防職員の育成に努めてください。

以上の3つの項目を重点目標として、大都市大阪で生活を営む全ての人の安全・安心を担う組織として、職員が一丸となって、市民の「信頼と期待」に応え続けていきたいと思えます。

### 結びに

あらゆる難局に立ち向かう我々にとって、決して忘れてはならないことは、我々自身の信頼関係、つまり「絆」をしっかりと保つこととあります。そのことをしっかりと心に刻み、市民生活に安全と安心を届けることができますよう、日々の業務に邁進されることを切にお願いし、令和六年の年頭訓示とします。

# 令和6年能登半島地震における緊急消防援助隊の活動の様子

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震に対し、大阪市消防局は、総務省消防庁長官から緊急消防援助隊大阪府大隊として出動要請を受け、直ちに派遣隊を編成して大阪府内の各消防本部と共に石川県輪島市に向け出発しました。本稿を執筆中の1月11日時点も被災地において継続して活動を行っております。

今月号では、その活動の様子的一端を写真でご紹介いたします。

※3月号でも続報の記事を掲載する予定です。



## 【地震概要及び経過】

石川県能登地方を震源とする地震

震源地：石川県能登地方

震度：最大震度7(M7.6)

16時06分頃 最大震度5強 石川県珠洲市

16時10分頃 最大震度7 石川県志賀町

16時22分 石川県に大津波警報(20時30分津波警報へ切り替え)

17時30分 消防庁長官から大阪市消防局に指揮支援隊及び航空小隊の出動要請

18時08分 消防庁長官から都道府県大隊(大阪府)の出動要請





1月2日 石川県道303号線(穴水町)



1月1日 大阪府大隊出発式(高度専門教育訓練センター)



1月4日 土砂埋没家屋へ向かう隊列(市ノ瀬町)



1月3日 ビル倒壊隣接木造建物での救出活動(河井町)



1月5日 木造倒壊建物での救出活動(河井町)



1月4日 倒壊した民家での救出活動(堀町)



1月7日 大規模火災があった地区の搜索活動(河井町)



1月5日 救急隊による活動(河井町)

# コマンドアイ



様々な事案から災害活動を振り返る

## 東方面隊

### 地下1階から延焼した階は…地上8階！

#### ■はじめに

「地下1階店舗内において火点発見！」先着隊の無線情報に続いて飛び込んだのはなんと、「現在8階燃焼中！」という上階に向かった後着隊からの情報だった。指揮本部長は「地下及び8階の消火にあたりつつ、他の各隊は全館の確認、消火及び検索を実施せよ。」と、火災の全容把握と制圧に臨んだ。地下1階が火元であるにもかかわらず、いきなり上層階が延焼する状況となった本火災。その原因は「下引きダクト式無煙ロースター」であった。

#### ■下引きダクト式無煙ロースター

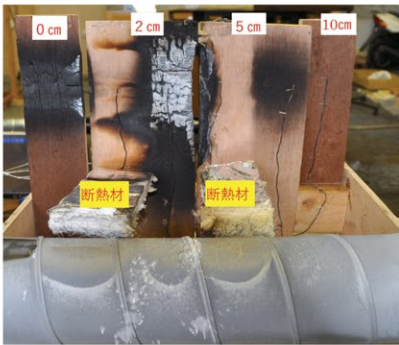
焼肉店舗等で多く見られる無煙ロースターは、調理中の煙や熱を周囲に拡散させないようにロースター本体から吸い込み、排気ダクトを介して外部に放出する機器である。構造上、煙や熱と一緒に油分を吸い込んでしまうためダクト内部に油分が蓄積してしまう。焼き網上に大量の肉を乗せると炎が立ちあがるが、煙と共にロースターの吸気口から吸いこまれた炎がダクト内に蓄積した油分に着火することがある。

この現象に対し、安全装置として「防火ダンパー」がロースター本体と排気ダクトの接続部に取り付けられている。ダンパー部分が一定以上の温度になると温度ヒューズが溶けて排気経路を遮断する仕組みであるが、「防火ダンパー」が作動すると煙が吸引されず店内に充満する。客からの苦情、復元にかかる手間をきらい、防火ダンパーが意図的にクリップで固定されていたり、清掃やメンテナンスの不足で可動部が固着してしまっている



と、「ダンパー」は正常に閉じることができない。そうになると、ダクト内に炎が進入し、油分に着火して火災に発展してしまう。ダクトと床面の離隔距離や不燃材による被覆の有無による火災発生危険度について実験した結果、離隔距離を10cm設けた場合や、離隔距離が10cm未満であっても不燃材で断熱被覆した場合、受熱が抑えられていることが見て取れる。

火災発生危険度についての実験



実験結果から、ダクト火災が発生した場合に離隔距離や不燃材被覆の不足など、一定の条件が揃うと、別区画や別階層にまで延焼拡大してしまうことが判明した。

### 火災事例 1

#### ■火災状況

##### 構造様式

鉄骨造陸屋根ALC版張  
地下1階地上9階建複合用途建物  
(建121.1㎡/延1245.5㎡)

##### 焼損程度

地下1階天井5.8階天井裏30㎡、  
6・7階分電盤若干及び  
ダクト25m各々焼損

##### 覚知時間

22時53分

##### 第1出場

22時53分

##### 鎮圧時間

23時43分

##### 鎮火時間

0時45分

通報 通行人「8階から煙」  
従業員「地下1階で火事」

#### ■活動内容

現場に向かう走行中、「続報によれば出火階は地下1階との情報」と無線を傍受した先着隊は到着後に間もなく地下1階飲食店の従業員を確保、全員の避難完了を聴取すると地下1階が燃焼していることを確認して本部に即報するとともに、地下1階に進入し検索及び消火を開始した。

まもなく地下1階を制圧するかと思われた頃、上階の状況確認に向かっていた後着隊が6階に煙が漂っているのを発見。さらに煙が濃い上階を優先して確認するために階段を上がると、濃煙熱気状態の8階共有廊下の





天井に火炎を発見。指揮本部に消防隊3隊を上階に向かわせるように要請して、自隊は検索活動と合わせて有効放水に必要な天井破壊を開始した。一方その頃、指揮本部長から命を受けて前進指揮を執る第1指揮班は、延焼中の各階に対して的確に筒先配備を指示して早期に包囲体制を完了させている。各階の燃焼状況確認及び消火にあわせて、各階への延焼経路となった排気ダクト内全体の消火も必要と判断されたため、各階に監視員を配置して陸屋根に設置された排気ダクト出口からダクト内にも放水し鎮火に至った。

■何階層も離れて延焼した理由  
本火災が発生した対象物の排気ダクトは、建物壁体内部に埋設されており不燃材による被覆もなく電気配線等も近接していた。また、焼損の強かった地下1階と地上8階の天井部分は、図のとおりダクト配管が天井裏で屈折する部分が存在しており塵や油分に着火した熱が滞留しやすい状態となっている。この条件から5階層も離れている複数の階に延焼するという「稀」な火災に発展したのである。

## 火災事例 2

### ■火災状況 構造様式

鉄骨造陸屋根ALC版張  
5階建複合用途建物  
(建68㎡/延251㎡)

### ■焼損程度

1階天側10㎡及びダクト10㎡

### ■各々焼損

18時13分

### ■覚知時間

18時13分

### ■第1出場

19時10分

### ■鎮圧時間

21時05分

### ■活動内容

本件は、飲食店が密集する地域の駅前店舗で、大勢の人が利用する時間帯に発生したことから、人命危険や活動困難性が非常に高くなる可能性があった火災である。

通報内容から、「焼肉店のロースター出火」という情報を入力していた消防隊は、避難状況とダクト内の燃焼状況の確認を急いだ。延焼状況の把握が困難な中、熱画像探査装置の情報をもとに天井を破壊するとダクトからの延焼を確認、すぐさま配備していた消防隊により消火活動を開始したため、火災は制圧されたと胸をなでおろしたその時！消防隊の警戒範囲外の壁体内から天井に達するほどの火炎が噴出したのだ。これにより、更なる広範囲の破壊活動と並行した消火活動を強いられることと

なった。消防隊の懸命な破壊、消火活動により、延焼火力を迎え撃つような形で壁体内部に放水活動を継続し、火勢を抑えることに成功。被害は最小限に抑えられた。

### ■隠れて静かに成長する炎

この店舗においても、ダクトと壁体の間には火災を予防するために必要な離隔距離が設けられていなかった。配管内が燃焼しているダクトの熱が壁の内面に伝導して着火し、壁体内部に経路として延焼拡大していたのである。この現場において、もしも確認のための破壊を躊躇していれば、大きく延焼拡大していた可能性は否めない。

### ■まとめ

ダクト火災は、条件次第で予測範囲を超えて他区画や他階層にまで延焼する可能性がある。とくに壁体内部に埋設されたダクトは延焼範囲の確認が困難である。ダクト火災と判明した場合、火元に捉われることなく、各隊が連携してダクト経路全域を早期に確認し、火災の全体像を把握することが重要である。今回紹介した活動は2例とも、早期に全館確認や破壊を判断し、指揮班や各小隊が緊密に連携して延焼拡大を防ぐことに成功した、模範となる活動であった。

# リスクファクターを知る 危険物は流出 して いないか？

# #13

- その他（危険の排除・除去）  
（安全監視、注意喚起）  
（適切な注水方法）

『13』これは、昨年度災害現場で負傷した隊員の数字です。幸いにも、そのほとんどが命に別状のない事故でしたが、小さな事故をないがしろにすれば、必ず大きな事故に繋がります。昨年に運用を開始した安全管理隊が災害現場で察知した「危険因子」を皆さんに伝え、隊員の皆さんが自らを守るために必要なノウハウを、写真や動画、活動指針を交えてご紹介します。リスクファクターを知ることによって職員負傷『0』の目標を達成させましょう。

\*警防活動マニュアル小隊活動編～第14章 安全管理～  
【第2節 警防活動時の安全管理】「10 毒劇又は劇物による危険」参照



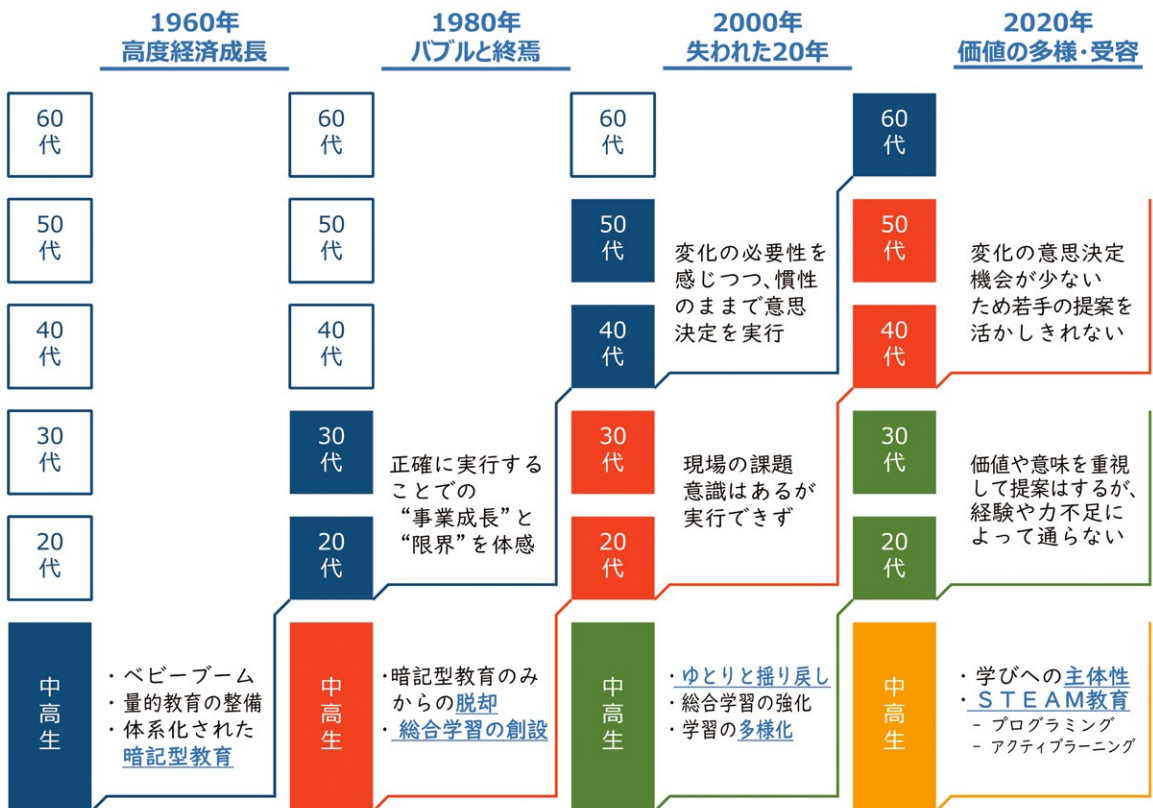
みなさんは部下育成やチームビルディングでお悩みではないでしょうか？  
このコーナーでは日常的に職場で人材育成に取り組むみなさん（リーダー）に部下育成方法や必要なスキル、人材育成に関する豆知識を紹介していきます。  
リーダーに必要なことは素質ではなく、学び続けること（アップデート）です！

### ジェネレーションギャップとは・・・

世代による価値観・文化・常識・思想などの差（ズレ）を指す言葉です。  
多様な世代が働く職場では、**生まれ育った時代が違う以上、必ずジェネレーションギャップが生じます。**  
したがって、組織内のコミュニケーションやチームワークを円滑にするためには、ジェネレーションギャップへの理解と適切な対応が大切です。

### 各時代の教育と社会環境

ジェネレーションギャップは、各時代に実施されていた教育や社会環境などの影響を受けるものです。



※ S・T・E・A・M  
科学 技術 工学 芸術 数学

### リーダーとして

- 「生まれ育った時代が違う以上、**価値観の違いは生じるもの**」という前提で対応すること
- 組織内で権限を持っている上司側が、新しい世代の**価値観を理解**しようとする
- 異なる価値観の指示や依頼する際には、「窮屈・古いと思われるかもしれないが、なぜ強制するか？なぜ必要なのか？」を論理的、また相手目線できちんと**説明**すること

### 【今月のつぶやき】

リーダーは有能な部下をいつまでも傍に置いておくのではなく、**さらなる高みへ** 送り出すものだ！

# 突撃取材!

## ウチ ●●署は、こんな訓練やってます!

このコーナーは、各署所で実施しているさまざまな訓練の様子を広報担当が突撃取材!!

「ウチの署は、訓練スペースに限りがあるから…」 「ウチの行政区は河川が多いから…」 など、署所で創意工夫した訓練の様子をお伝えします!

第30回は、阿倍野消防署の「機関員安全運転技術トレーニング」です!



今回、訓練を紹介してくれるのはこの人!



消防司令補  
井上 陽介

### 職員負傷及び交通事故0への取組

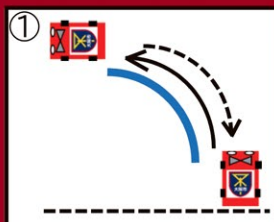
阿倍野消防署では、職員負傷や交通事故が発生するたびに、自らの所属で同種の事故が発生したと捉え、全職員が一丸となり、再発防止策の徹底に取り組んできました。しかし、現状の取組だけでは、職員負傷及び交通事故0を継続できる確定的なものではなく、常に新しい取組を取り入れること、各職員が意識を改革すること、さらにそれらを継続することが必要であると考えます。

そこで、「絶対に事故を起こさない」という強い決意のもと検討を重ね、「職員負傷及び交通事故0への取り組み実施計画」の策定に取りかかり、定期的に警防訓練や研修会などを実施しています。今回紹介するのは、その取組の一環として実施した「機関員安全運転技術トレーニング」です。

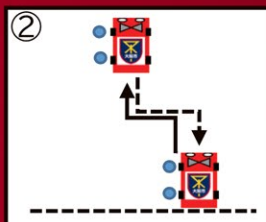
### 機関員安全運転技術トレーニング

この訓練の目的は、あえて誘導員をつけずに車両を目的地へ移動させることで、確実な後方の距離感覚や、タイヤの内外輪差の感覚を養うことです。下記①～④のそれぞれの訓練は、各隊の車両サイズに合わせた距離を設定します。

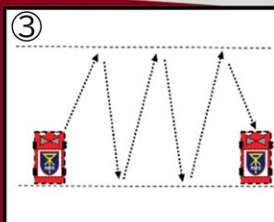
特に②の訓練では、消防車両の前輪は運転席の真下にあることから、外輪差の感覚を養うことができ、狭隘な道路における右左折時の可否判断能力が向上しました。誘導員をつけずに訓練を実施したことにより、誘導員とのコミュニケーションの大切さを感じるとともに、誘導員なしで運転することが難しく、危険であるといったことを実感することができました。



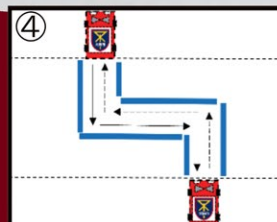
湾曲した走行ラインに左後輪を沿わせて前進後進トレーニング



車両前後輪を指定した位置に停止させる前進後進トレーニング



一定の区間内で車両を平行移動させる切り返しトレーニング



狭隘な道路を想定したクランクの前進後進トレーニング

## 機関員安全運転技術発表会

令和5年9月21日・22日の2日間、運転免許証を保有するすべての職員を対象に、日頃の訓練成果の発表会を行いました。当日は右記の④「狭隘な道路を想定したクラウクの前進後進トレーニング」を実施し、車両感覚の適切な把握、目的位置への車両の確実な移動及び停止技術を競い合いました。この発表会を通じて、自身の車両感覚の鈍さに気付くことや、自身の運転と比較しながら、他者の運転を見ることで運転技術を学ぶことができたといった声を多く聞くことができました。

### 【発表会風景】



### 成績（順位と所要時間）

1位	28秒8
2位	31秒6
3位	32秒4
...	
...	
38位	1分30秒5
39位	1分33秒8
40位	2分52秒0

参加人数 65名  
入賞者 40名  
減点による失格者 25名

### 成績優秀者によるコメント



私だけの技量では事故を防ぐことはできません。小隊として全員が確認してくれているので安全が保たれています。先輩後輩関係なく安全を確認しあえる仲間に感謝しています。



運行前の確認はもちろん、運行中でも気になることがあれば、「一度止まってください」と伝え、一抹の不安さえも払拭するよう心がけています。全ては誰にもツライ思いをさせたくない一心です。



日頃から運行前の車両の周囲確認は欠かさず行っています。安全運行にはコメントリードライブが最も有効なので、乗組員とのコミュニケーション作りも大切にしています。これからも、様々な事故事例を他人事ととらえず、自らのことと考えて安全運行に努めていきます。

### 某消防士のコメント

私は今回の発表会で減点が2点もあり失格となってしまいました。タイムも2分30秒オーバーでした。今まで私用車を運転していて不安を感じたことはありませんでしたが、先輩方の運転を見て、自分が思っているよりも車両感覚が鈍いことを痛感しました。

## おわりに

運転技術向上に関する若年層職員へのアプローチが重要になるなか、この「機関員安全運転技術発表会」は非常に有意義であり、特に、「視線の方向」・「ハンドルを切るタイミング」等の大切な要素を署員同士で共有できたことは今後の交通事故防止につながると思います。

阿倍野消防署の交通事故0への取組は訓練だけではなくありません。公用車事故即報があれば自分たちのことと受け止め、なぜ事故が起こったのか小隊ミーティングを実施したり、始業時に「コメントリードライブの実施」、「早めの下車・誘導」、「運行前の車両一周確認」、「赤信号での一時停止の徹底」について副署長からアナウンスすることで、絶対に事故を起こさないための意識付けをしています。引き続き、署員全員で安全運転への意識を高く持ち、交通事故0へ向けて取り組んで参ります！機会があれば、職員負傷0への取組も紹介させていただきます！



阿倍野消防署 横得消防署長

株式会社 近鉄百貨店 佐々木庶務部長

さばいどる かほなんさん

株式会社 近鉄百貨店 千原本店長



# いのち輝く 未来を守ろう 火の用心 令和5年秋の火災予防運動 オープニングイベントを開催

～予防課(地域防災)～



「さばいどる かほなん」さんを、一日消防署長に任命

11月9日から15日までの7日間、全国一斉に「秋の火災予防運動」が実施されました。

大阪市消防局予防課では、市民の生命、身体及び財産を火災から保護し、市民が安心して暮らせる「災害に強いまち・安全な都市」の実現を目的に、大阪市内の各所で啓発活動などを行いました。

初日の11月9日には、防災士の資格を持つタレントの「さばいどる かほなん」さんを一日阿倍野消防署長として迎え、あべのハルカス近鉄本店とHoopでオープニングイベントを開催しました。

## ステージイベント

防災士の資格をもつタレント「さばいどる かほなん」さん(以下、かほなんさん)・登録者数約47万人というYouTube「さばいどるチャンネル」では、キッチンや料理から、山を購入してチェーンソーで切り開き山ごりをするようなハードな活動までを幅広く情報発信。テレビ番組内での取材であべのタスカールを訪れたかほなんさんの分りや、かほなんさんと防火防災への熱い想いを目にし、今回のイベントへの協力をお願いしました。



一日消防署長の任命式は、あべのハルカス近鉄本店2階のウエルカムギャラリーで行われました。集まった観客の前にかほなんさんは、火災の怖さやアウトドアでの火災予防についてトーク。「どんなに小さな火でも、大きな火災につながる危険性がある。火を扱う時は、完全に消火するまでは絶対にその場を離れないで。」と呼びかけました。

また、同百貨店の防火防災管理者の佐々木裕子さんもトークに加わり、百貨店の防火防災を野球のチームに例え、「自分は監督、プレイヤーである従業員を鍛え、お客様の安全のためにチーム一丸となって頑張っていく」と語りました。



あべのハルカス近鉄本店 防火防災管理者佐々木裕子さん(中央)

ステージ終了後、かほなんさんは、一日消防署長として百貨店の1〜3階を視察。消防用設備や防災物品を確認し、百貨店従業員の方にも「消防訓練に参加していますか?」「消火器の使い方は分かりますか?」と声掛けを行いました。



### 一日消防署長として、店内を視察



かほなんさんの事前訓練の様子を阿倍野消防署職員が紹介

かほなんさんは、一日消防署長に就任するにあたり、事前に阿倍野消防署で救助訓練と放水訓練を体験。ステージではその時の様子を阿倍野消防署の署員が紹介しました。その後かほなんさんと署員のトークセッションが行われ、たばこ火災や電気火災について、特徴や予防のためのチェックポイントが紹介されました。

### 消防体験コーナー

オープニングイベント当日、会場内には、VR体験をはじめ、ロープワーク、消防装備などの体験コーナーを展開しました。一日消防署長のかほなんさんは、それぞれのコーナーを実際に体験。防火衣や呼吸器、ヘルメットなどの消防の装備に身を包んで凛々しい姿を披露した後、イベントに参加した市民の方々にノベルティ配付を行い、火の用心を呼び掛けました。



ロープワークの体験



VR体験をするかほなんさん



消防装備体験コーナー



VR体験コーナー



アンケートコーナー



ロープワーク体験コーナー

### かほなんさんと大阪市消防局コラボ動画はこちら

**一日阿倍野消防署長**

訓練に参加したら...

【かほなん】全身筋肉痛!? キツすぎて喋れない... 消防士の訓練にサバイバル女子が参加してみた

さばいどるチャンネル

**大阪市消防局 公式YouTube**

さばいどる かほなん 【119番通報要領】

さばいどる かほなん 【あべのタスカルのご紹介】

さばいどる かほなん 【煙からの避難方法】

さばいどる かほなん 【消火器の使い方】

火災予防運動のオープニングイベントは、市民の皆様へ火災予防の大切さを再確認していただくために効果の高い取組であると思っています。

今回は一日消防署長かほなんさんの熱い活動もあり、多くの市民の参加がありました。3月1日からは、春の火災予防運動が始まります。オープニングイベントは40頁に掲載の大阪市消防局のSNSでご案内します。皆様のご参加をお待ちしています。

さばいどる

# 令和5年度JICA救急救助技術研修

この研修は、国際協力事業の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）が、総務省消防庁へ消防機関による救急救助技術研修を依頼し、大阪市消防局が研修実施機関として技術指導を行う、開発途上国の消防・防災分野の関係者を対象とした約2ヵ月間の救急救助技術の集団研修です。

今月号では、後半の1ヵ月間に実施した研修の様子と研修を終えた研修員6名のメッセージを紹介します。

## 研修内容の紹介

### 水難救助技術訓練（令和5年11月6日）

水難救助活動時に必要な基礎知識、技術を習熟しました。



### 福島県視察（令和5年11月8日）

双葉地方広域市町村圏組合消防本部の皆様から東日本大震災時の被災状況や活動記録について学ぶとともに、「東日本大震災・原子力災害伝承館」を視察しました。



### 総務省消防庁・消防大学校視察（令和5年11月9日～令和5年11月10日）

総務省消防庁では、トルコ地震へのJDR派遣時の対応や災害発生時の即応体制、消防防災危機管理センターの機能について学びました。消防大学校では、訓練施設の視察、教育制度について聴講しました。



### 市民防災指導（令和5年11月17日）

消火器の使い方、応急手当の方法、応急担架の作成方法などの指導要領を学び、その成果を大阪市内の小学生に対し実践しました。



### 車両救出訓練（令和5年11月20日）

レスキューツール等の資器材を使用し、事故車両から要救助者を安全、確実に救出する訓練を実施しました。





## 救急技術指導／救助技術指導（令和5年11月29日/令和5年11月30日）

研修で学んだ救急・救助の手技を自国の職員に指導する要領について学びました。



## 総合訓練／閉講式（令和5年12月8日）

研修員全員で訓練の内容を構成し、気迫あふれる素晴らしい総合訓練を披露しました。閉講式では、総務省消防庁及びJICA関西より修了証を授与されました。



総合訓練及び閉講式の動画



## 研修を終えて～研修員のメッセージ～



ジョセファ  
（フィジー）

大阪市消防局による研修は本当に印象的で、非常によく構成され、講師はすべての訓練を順序良く実施してくれました。日本では、規律の保持や時間厳守の姿勢がきちりと守られており、忍耐力が鍛えられるものとなりました。



クララ  
（ブラジル）

私が日本でこの研修に参加し過ごした時間は、間違いなく私の人生に永遠に刻まれました。可能な限り最も良い研修を提供しようという、日本の皆さんの努力と素晴らしい仕事に永遠に感謝します。



ロドリゴ  
（ブラジル）

この研修では、非常に優秀な講師により、シンプルで安全かつ確実で、要救助者のことを第一優先に考えて救助するため手法を教えてくださいました。この研修に参加できたことは、私の人生にとって大きな財産です。



ルア  
（パプア  
ニューギニア）

この研修を受けられたことは、私にとって素晴らしい経験となりました。尊敬できる皆さまと一緒に過ごした時間はとても楽しかったです。この研修に携わってくれた皆さまに感謝しています。



モハマド  
（パレスチナ）

この経験はユニークでした。設備の整った環境、情報が豊富な教材、素晴らしい有資格者から訓練を受けつつ文化や習慣、伝統について学ぶことは、この上なく素晴らしいものでした。機会があれば、再度この研修を受講したいと思います。



アタコラ  
（ガーナ）

講師の皆様は、私たちが自国に戻った後に救助の課題を解決できるよう高度で豊富な知識を教えてくださいました。各分野の技術を披露してもらい、新しい概念が得られました。愛の溢れたおもてなしのおかげで、言葉の壁が問題になることはありませんでした。

# 消防士の品格 RETURNS

## 第15回『新しい時代に即したマナー おじさん座談会』

年齢を重ねると立場も変わりますよね。今回の『消防士の品格』は、50歳以上の職員の方をターゲットに「新しい時代に即したマナー」と題して開催しました「座談会」の内容をお届けします。一流消防士たる品格を身に付けた上司・先輩職員として、周囲に慕われながら過ごせるよう、時代に即してマナーもアップデートし続けなければならないのですよ!!



司会者

ということで、昔と変わったなあと思うことを、お集まりのおじさん達に話していただきます。



おじさんって!ベテラン職員って言ってくれる?(笑)



司会者

では、ベテラン職員の皆様、どうぞよろしくお願ひします。早速ですが、新型コロナウイルスの蔓延は社会を大きく変えたと言われますが、それに伴うマナーの変化などを感じたことはあるでしょうか?



衛生観念は間違いなく高くなったわ。だから他人の身だしなみとか、すごい気になるようになったもん。



それあるわ。爪が伸びてたり、ヒゲを剃ってなかったり、だらしない人がいたら、手も洗っていないやろな〜、衛生観念どないな〜とねんって、気になってしゃーないもん。前はそないなことなかったけどな。不寛容になったっていうならそうやけど…。



わかりますわ〜。



ワシは電車の中がストレスやわ。マスク着用は任意になったけど、せめて風邪をひいている人はマスクをしてほしいわ。というか、せなアカンやろ!



せやせや!



マスクって、自分のためというより、他人にうつさないためのもんやと思うねん。せやから、そんな人は、他人への思いやりがないんやなって思てる。



咳をしたり鼻水をすすっているのにマスクをしていない人が横の席に座ったら、オレ、逃げますもん。



おっさんになって病気にに対する抵抗力が弱なるとるからなあ(笑)。



司会者

電車ついで、と言っては何ですが、電車の中では乗客のほとんどがスマホを見ている。これもここ10年ほどの変化だと思うのですが…。



それ!ひとこと言いたかってん。座っていてスマホを操作するために両肘を張っている人。あれ、隣におったら窮屈やねんな〜。なんか肘で小突かれてるみたいになるし。



立っていてもスマホを見るために前との間隔を死守する人もいますよ。車内が混んでいてもお構いなして。



品格リターンズの第7回※にもありましたね。

※「令和5年5月号」参照



そやねん。スマホに入り込んでる人って、余分なスペースとりよるねん。あと、全然周りを見てないから、降りようとする人がおってもどいてくれへんし。ちょっと前まではイヤホンで音楽を聴いている人がそうやったけど、今はスマホを見ている人やなあ。



歩きスマホもアカンで。あれ、スマホ以外何も見えてないからな。危なあてしゃーないのに周りが見えてる気になっとんのやろな。

ホンマに。



スマホの普及によって生活面での利便性が飛躍的に高まりました。同じく仕事面でもIT から ICT、そして DX と、デジタル技術の活用が進められていますが…。

DX って何？



でじたるとらんすふおーめーしょん、ちゅーやっちゃん。ワシもよお WEB 会議に出てるで。



僕も WEB 会議でのマナーには気いつけてるで。自分が話すとき以外はミュートにするのは基本やな。

それはオレもやってる。



あと、WEB 会議やと自分が喋っているときに相手に伝わってるか心配やん？そやからワシは他の人が喋っているときは、うなずいたりして「聴いているよっ！」ってアピールしてる。

へえ、案外気い遣ってるんですね。



それはそうと、他の参加者を退出させることのできるボタンがあるの、知ってる？イタズラしたら面白いんや。



あーっ！こないだの会議、急に「何者かに退出させられました」って出たんやけど、あれ、お前かー！



誰かを勝手に退出させるのはマナー違反ですよ(汗)。

マナーの基本は他人を気遣うこと。時代が変わっても、これは変わりません。みんなで暮らす社会、お互いが少しでも愉快でいられるよう、ちょっとしたマナーを実践していきたいですね。この座談会、さらに盛り上がりつつ次回へ続きます。



**時代は変わっても、人間が社会生活を営む限り、マナーの本質は変わりません。**



# 救急隊を支える救急資器材管理供給業務（通称：SPD）

大阪市消防局の救急隊が日々使用している活動用ゴム手袋やN95マスクは、毎月一回救急資器材管理供給業務（Supply Processing and Distribution（※）以下「SPD」という）により、委託している事業者から納品されています。現在は計127品目の救急資器材から、必要な資器材を必要な分だけ補充することが可能となっています。

※救急資器材の購買、供給、搬送など一元管理する物品・物流管理システム

当局では平成26年にSPDを採用するまで、救急隊が必要数を推定し、都度購入して補充していました。SPDを採用することにより、業務負担が軽減されるだけでなく、大規模災害が発生した際や感染症拡大等で資器材の消費が激しくなった時であっても迅速な対応が可能となっています。

今回の「救急いろう」では、救急装備担当からSPDの仕組みを解説。また、いつも使っている救急資器材の使用量TOP5などを紹介します。



## 「定数物品・定数外物品」とは？

「SPD」における救急資器材には、「定数物品」と「定数外物品」の2種類があります。違いは次のとおりです。

- 「定数物品」
  - 「SPD」における救急資器材のうち、各救急隊の在庫数がそれぞれ一定数になるように管理する資器材のこと。
  - ※例えば、マスクや感染防止手袋など
- 「定数外物品」
  - 右記の定数物品以外の資器材
  - ※多くは、使用頻度が他に比べると比較的少ない資器材が多い。
  - また、使用期限が極端に短い資器材が該当する。

## SPDの「メリット」・「デメリット」

「SPD」というシステムには、「メリット」・「デメリット」があります。

- ①救急資器材を保管するための大きなスペースは不要。（「定数物品」・「定数外物品」を保管するスペースがあれば良い。）
  - ②救急資器材の在庫管理などを行う必要がない。（消費分の補充や、必要な分を要請するだけで良い。）
  - ③救急資器材の消費期限の管理は救急隊とSPD委託事業者のダブルチェックとなる。
  - ④大規模な災害が発生した時、必要となる救急資器材の補充が容易となる。
- 「デメリット」
- ①補充される救急資器材の数を把握していないと高コストとなる可能性がある。
  - ②委託事業者にメーカーが指定される救急資器材がある。

SPD運用イメージ図



## 救急資器材の補充方法(定数物品)

全ての定数物品にはシールが貼られており、使用する度にそのシールを剥がします。市内に72隊ある各救急隊別に剥がしたシール枚数を把握し、その枚数に応じて、消費量を把握しています。委託事業には、剥がしたシール枚数に応じて、定数物品を納品してもらった流れになっています。左の写真が実際に使用している定数シールです。シールの黄色の部分は切り取れるようになっており、各救急隊はこの定数シールを管理しています。

どの資器材についても「最大定数」というものがあります。例えば、活動用ゴム手袋Lサイズは1隊10箱、N95マスクについては各隊9箱など、各資器材の最大納品数が決まっています。よって、活動用ゴム手袋を50箱!などの要請はできないようになっていきます。また、各救急隊が必要以上に資器材を使用しないよう管理を行うことで、SPDシステムに係る予算抑制にも繋がっています。



## こんな資器材が納品されています!

★デイスボタイプ布担架  
吐血・嘔吐などの症状がある傷病者に対して使用する資器材。  
使用後は一般的な布担架の場合は消毒が必要であるが、このデイスボタイプ布担架は、使用後廃棄するだけなので便利。



★血液洗浄剤  
血液が付着してしまった資器材や衣類を洗浄するもの。  
水で希釈し、つけ置き洗いのことで、頑固な血液付着であってもピカピカになる。



★ストレッチャー用レインカバー(10枚1セット)  
雨の日・雪の日等天候が悪い環境下で傷病者をストレッチャーにて搬送する際、傷病者の顔や体に雨・雪がつくのを防ぐもの。顔部分が透明になっているので、傷病者自身も安心できる。



★防臭剤入り紙マスク(50枚1箱)  
活性炭入りの紙マスク。救急現場で発生する様々な臭いを活性炭が吸着する。



## 救急隊がよく使用している資器材TOP5

- ★定数物品
- 第1位...ストレッチャー用デイスボシート
  - 第2位...吸水シート
  - 第3位...活動用ゴム手袋Mサイズ
  - 第4位...清掃用ワイブ
  - 第5位...酸素吸入用マスク(成人用)
- 1位のストレッチャー用デイスボシートは今年2月から11月の間で25,800枚の要請がありました。第2位の吸水シートは輸液やブドウ糖投与・アドレナリン投与等がよく使用されるため、需要の多い資器材だということがよくわかります。

- ★定数外物品
- 第1位...人工呼吸マスク(成人用)
  - 第2位...アドレナリン注射液
  - 第3位...デイスボタイプ布担架
  - 第4位...ネックカラー
  - 第5位...人工呼吸マスク(小児用)
- 1位の人工呼吸マスク(成人用)は約4,200個の要請がありました。今年の2月に、消毒・滅菌して使用する人工呼吸マスクからデイスボタイプの人工呼吸マスクへ変更したことにより需要が増えたのだと思います。

## やむを得ず

救急隊は24時間365日、昼夜を問わず市民のために日々救急活動に従事しています。日々の高い救急活動を行うためには、日々訓練に励むことももちろん必要ですが、救急資器材を効率よく使用することも大切です。

先ほどご紹介したよく使用している資器材の中からうかがえるのは、人工呼吸マスクや酸素吸入用マスク、アドレナリン注射液など、重篤な傷病者に使用する資器材の要請が多いことです。心肺停止傷病者に対し、迅速に必要な資器材を使用し、処置を行い、医療機関へ搬送する。救急装備担当は、これからも救急隊が安心して救急活動を行えるように全力でサポートしていきます。

【第71回全国消防技術者会議】 開催日：令和5年11月16日(木)  
開催場所：三鷹市公会堂（東京都三鷹市野崎1-1-1）

## ◆ 消防防災科学技術賞とは…

消防防災科学技術の高度化と消防防災活動の活性化に資することを目的に、消防防災機器等の開発・改良、消防防災科学に関する論文及び原因調査に関する事例報告の分野において、優れた業績をあげた等の個人又は団体を消防庁長官が表彰する制度。

消防職員・消防団員等の部 消防防災機器等の開発・改良

消防職員・消防団員等の部 消防防災科論文

《 募集区分 》

消防職員・消防団員等の部 原因調査事例

一般の部 消防防災機器等の開発・改良

一般の部 消防防災科学論文



こーやん

「消防職員・消防団員の部 原因調査事例」の区分において、大阪市消防局が応募した事例が優秀賞を受賞したんだ。今月号ではその応募事例について紹介するよ！

「消防職員・消防団員の部 原因調査事例」の応募数は17作品でそのうち、優秀賞受賞作品は10作品でした。



優秀

## 釣り具電動リールのバッテリー配線部から出火しリコール対象となった火災調査事例について

本事例は、釣り用の電動リール専用バッテリーから出火した火災事例である。製造メーカー及び独立行政法人製品評価技術基盤機構（nite）と合同で製品鑑識を行い、以前製造されていた製品がリコール対象品であったため、早急に製造メーカーに対して製品が火災に至った調査結果を要望。その後、消防、nite、製造メーカーで調査結果報告会を実施し、調査・検討を重ね三者共通認識のもとバッテリー配線部の回路の設計・作業が不適切であった事実を確認し、製造上の欠陥により出火したことを究明した。その後、当該製品のリコールにつながった事例である。

## 火災の概要

出火日時：令和3年4月 5時00分ごろ  
覚知時間：令和3年4月 8時14分  
焼損程度：木造カラーベスト葺モルタル塗3階建住宅の2階において、側壁若干焼損  
発見状況：就寝中に爆発音で目を覚ましたところ、バッテリー本体が燃えていた



焼きしたバッテリーは約5年前に購入し、最後に使用したのは出火した日の4日前。その時に洗剤は使わずに水洗いを行い、出火した日の前日に充電を行ってコードから外した状態で置いていたとのこと。

## り災品について

製造年月日：焼きしているため不明  
製造販売期間：2015年6月から2019年6月  
製造販売台数：製造29,159台、販売25,196台  
製造国：日本  
リコール情報：2019年3月に2015年6月～2016年1月までに生産した8,459台において、コネクターの強度不足による製品回収、無償交換実施。

## リコール情報

バッテリーに電源コードを接続する部分の素材が使用環境に適していなかったため、海水がケース内部に侵入し、内部の基板上でトラッキングが発生、出火に至るおそれがあるという内容。リコール後の対策品は、接続部の素材を変更し、基板にもポッティングという防水加工を施している。



## 鑑識状況

### 欠損部分



焼きしたリチウムイオン電池



基板の欠損状況

樹脂製の上ケースは大部分が焼失して内部のリチウムイオン電池が露出。リチウムイオン電池は一樣に焼きし、一部膨張もあり、若干の変形が認められ、基板は一樣に焼きし、一部が欠損しているのが確認された。コネクターの樹脂を、フーリエ変換赤外分光装置で分析し、樹脂の素材がリコール対象外品であることも確認（リコール対策済の製品であることを確認）。

以上の結果から、過去に発生したリコール前の製品の焼損状況と、今回の焼損状況が類似しており、何らかの影響によりコネクタ部から海水が浸入して、内部の基板上でトラッキングした可能性が高いという結論に至った。



鑑識結果をメーカーに説明し、メーカーに対して海水が浸入した要因と出火のメカニズムについて調査し、報告するように依頼したよ。(消防・メーカー(2社)・niteで報告会を実施)

製造販売元メーカー(以下A社)、製造メーカー(以下B社)

## ソルベントクラック

### A社の見解

り災者は、電動リール本体の洗浄工程において洗剤や溶剤を使用していないと供述しており、製造段階でのねじの締め付けトルク及び角度の不良によるストレスクラックの可能性があると考える。また、もともとクラックはあったものではなく、火災熱によりセル内部から噴出したガスの成分に起因したクラックの可能性も否定できない。

### B社の見解

り災者は、洗剤及び溶剤の使用は完全に否定できるものではなく、製品上ケース部分に付着した洗剤等が浸透したことによるソルベントクラックの可能性が高いと考える。

※ソルベントクラックとは…薬品が樹脂中に浸透し、樹脂中の分子の絡み合いを解きほくすことによって引き起こされる割れのこと。

## 海水の侵入経路

### A社の見解

特定には至らないが、何らかのひび割れからの可能性と、電源線を接続する部分の防水収縮チューブの取付が悪かったため浸水した、どちらかの可能性が高い。

### B社の見解

ソルベントクラックによる浸水であると考ええる。

## 保護回路基板上の短絡

### A・B社の見解(同一見解)

基板上における電源線のプラスとマイナスが同一箇所でもッティング、つまり防水加工されていたために、浸水した際に電解液となり短絡が発生した可能性が高い。



両社ともに、浸水したことによる基板上での短絡が出火原因であることは共通の認識でしたが、A社は浸水した理由が製造上の欠陥によるものとの見解で、一方B社は、浸水は使用者の使い方によるもの、との見解であり、意見が対立する結果となりました。

## ポッティング

A社の調査結果からすべての製品で焼損品と同様の施工が確認された。これは、製造発注した作業工程図及び作業指導書とは、異なった施工が行われており、発注通りの施工ではなかったことが判明。また、回路設計の常識として、異極の配線を同一箇所ポッティングすることは、通常ありえない作業とのことであった。

⇒A社からの注文通りに製造されていなかった

## 海水の侵入

防水収縮チューブ内の芯線において、海水成分が付着していたかどうかを電気伝導度検出器で分析したところ、海水の成分が検出されたため、芯線への海水の浸水が確認された。

さらに、最終生産ロットの製品に防水収縮チューブが芯線に完全に覆えていない事実が確認されたことにより、これまでの生産ロットも同様の生産工程であったため、全製品に浸水する可能性があることと結論付けた。

## クラックの発生要因

リコールの代替品として保管していた500台を、X線投射しすべて確認した。傾いて装着されているねじと、そのねじの応力により、ねじ穴周囲のクラックが確認された。つまり、作業工程上の不備についての可能性が示された。

⇒ねじが傾いて装着されており、そのねじ穴周囲にクラックを確認

ガスクロマトグラフ質量分析装置により、り災品のクラック部の成分分析実施。クラック部に電解液由来の成分が検出されたため、洗剤等を使用した可能性とセルの燃焼により発生したガスの影響を受けている両方の可能性が確認された。つまり洗剤使用の可能性を完全に否定することはできなかった。

以上のことから、B社の主張する洗剤等によるソルベントクラックからの浸水の可能性については、完全に否定することはできなかったが、その他の要因によるクラック及び海水の浸水の事実、そして発注工程書に基づく作業ではなかった事実が確認できた。よって、A社及び当局が主張した、回路設計及び作業が不適切であり、製造上の欠陥があったものと結論付けた。

今後、早急に何らかの対策を講じなければ、類似火災発生危険は払拭できず、全数の市場回収を含む何らかの対策を講じるよう要望した。

製品内部に海水が浸入したことについては、A社、B社双方の見解は一致しているものの、浸水した要因及び今後の対策についてはA社とB社の意見は一致しなかった。B社は、「使用者が洗剤等を使用して汚れを拭き取ったためにボディにソルベントクラックが生じたためであり、回収せずとも、事業者のホームページなどで適切な使用方法を徹底するよう広報すれば足りる。」と主張していたが、前述のとおり、回路の設計及び作業が不適切で、製造上の欠陥により発火事故に至ったと結論付け、販売会社であるA社はB社の主張に関わらず、全数(約20,700個)の市場回収を行うこととしたんや。



講兄(たけい)

消防からメーカーに対して火災危険を訴えたことで商品の火災に対する危機意識を持たせることができましたね!



火災調査において、思い込みは禁物!



リコール対策済みであるという思い込みを払拭し、粘り強く調査・検討を重ねることで再リコールに繋がったことが評価された事例だね!  
本火災に係る調査に携わった皆さんお疲れ様でした!



# 山岳徒歩訓練

入校から約1ヵ月が経過した10月27日、学生同士のチームワークの向上及び地域貢献を目的に大東市立野外活動センター(キャンビイ大東)を目的地として山岳徒歩訓練が行われました。

山岳徒歩訓練とは、班毎に目的地を目指しながら地域の清掃活動を行うものでゴールまでの所要時間を競います。また、目的地到着後は施設の清掃活動や奉仕活動を行い、地域に貢献することを目的に実施されています。

## 訓練の様子

目的  
 消防活動に必要な体力、判断力、  
 注意力及びチームワークを養うと  
 ともに地域貢献活動を行い、  
 地域に根付いた消防学校を目指す



地図でコースを確認



清掃を行いながらゴールを目指す



ゴールは目前だ



仲間と一緒にゴール



施設の清掃活動

## 成績発表

最優秀班 第8班



## 山岳徒歩訓練を終えて



第1小隊8班  
小嶋学生

班員がインフルエンザによる体調不良で少ない中、声を掛け合って支え合い、最後まで全力でやり切ることができました。表彰式では達成感と共に欠席していた仲間にメダルを渡すことができる嬉しさが込み上げました。チームワークの重要性を再認識した訓練でした。

最優秀小隊 第3小隊



第3小隊長  
田中学生

第3小隊の全ての班が1位を目指して訓練に挑みました。上位に入れず悔しがる班もありましたが、結果的に第3小隊全員が同じ方向を向いたことで最優秀小隊に選ばれることが出来ました。

この経験を糧に第3小隊全員で一致団結して今後の訓練に取り組んでいきたいと思っています。



# 通常点検



消防学校では毎月1回、消防職員としての身だしなみを確認し、規律の大切さを再認識するため、通常点検を行っています。訓練礼式の授業において、教官の厳しい指導の下、通常点検の訓練を行ってきました。今月号では規律を保持するのに必要不可欠な通常点検の様子をご紹介します。

## 点検の様子

目的  
消防職員ひとり一人の身だしなみを確認し、消防の基本である規律の大切さを再認識する。



加藤総代による  
点検開始報告



点検者による  
点検の様子



## 定例参拝

通常点検終了後、消防殉職者慰霊碑へ参拝を行いました。

市民のために危険を顧みず身を挺して消防活動に従事し、不幸にしてその職に殉ぜられた先達の崇高な消防精神を称え、御霊を慰めるために毎月実施しています。ご冥福をお祈りするとともに、絶対に現場で命を落とさないことを誓いました。





## 東大阪市消防局 HANAZONO EXPOで 大阪樟蔭女子大学とコラボ

令和5年11月3日(金)、4日(土)に東大阪市の花園中央公園で開催された、「HANAZONO EXPO」に東大阪市消防局が大阪樟蔭女子大学とコラボし、出展しました。

1日目は、廃棄予定である活動服、防火服、救助服をアップサイクルしたドレスのファッションショーを行いました。ショーでは過酷な現場で使用された消防服の紹介の後、その消防服が華やかにアップサイクルされたドレスを身にまとった女学生が舞台袖から出てくると、来場された方々も驚きを隠せない様子でした。

また、両日にわたってワークショップを出展し、廃棄予定である消防服やホースを使用して、ロゼットや小物入れ、ペン立てを子どもたちと一緒に作りました。子どもたちは、自分で作った世界に一つだけの作品に、うれしそうな顔や満足そうな顔など、様々な表情を見せてくれました。

今後も、このような活動をとおり、消防を身近に感じてもらえる広報をまいります。



東大阪市消防局  
公式チャンネル



G7 Trade Ministers' Meeting  
October 28-29, 2023, Osaka-Sakai, Japan

※世界遺産である仁徳天皇陵古墳の拝所で記念撮影

## 堺市消防局 G7大阪・堺貿易大臣会合に伴う 消防特別警戒を実施しました。

G7大阪・堺貿易大臣会合(以下、G7会合)開催中における堺市内で発生する災害の未然防止と被害の軽減を図るために、開催都市の消防機関としての任務を円滑に遂行しました。

具体的には、G7消防特別警戒体制として、消防指令センターにG7警戒警防本部を設置し、職員を増員配置するとともに、堺市堺区を管轄する堺消防署にG7警戒大隊本部を設置し、指揮命令システムの体制強化を図りました。また、G7会合の歓迎行事が開催されるホテル アゴーラ リージェンシー大阪堺と視察場所である仁徳天皇陵付近にG7現地警戒警防本部を設置し、専属隊として特別高度救助隊など計5隊を配備しました。

事前活動として、開催期間中の火災・事故防止対策の充実強化を図ることを目的に、関係施設への「立入検査」を実施し、消防法令等の遵守状況の確認、危険物等の管理体制について注意喚起を行いました。また、G7会合に向けて「テロ行為」が発生した際の「要人の救出・救護」や「迅速な情報共有」を目的とした特別警戒訓練を令和5年10月4日(水)に大阪府と堺市が連携して実施しました。



## 柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部 大阪南消防組合同約協議書調印式が 行われました

大阪南消防組合同約協議書調印式が令和5年10月10日(火)に藤井寺市立市民総合会館にて行われました。

この調印式は、柏原羽曳野藤井寺消防組合、富田林市消防本部、河内長野市消防本部を構成する柏原市・羽曳野市・藤井寺市・富田林市・河内長野市・太子町・河南町・千早赤阪村の8市町村の消防広域化を実現するためのものです。

令和4年5月に「大阪南消防広域化協議会」を設立、令和5年6月には「大阪南広域消防運営計画(案)」を策定してパブリックコメントの実施など、消防の広域化に向けた協議を進めてきました。

令和6年2月12日(月)からは指令センターを順次統合し、新たに高機能指令センターの運用を開始する予定で、令和6年4月1日(月)広域運用開始に向け準備を行っています。組合名称は「大阪南消防組合」、消防本部名称は「大阪南消防局」となり、8市町村を管轄する広域消防としてスタートする予定です。



## 吹田市消防本部

### 救急実践訓練を実施

令和5年10月31日(火)及び11月1日(水)に中消防庁舎で救急実践訓練を実施しました。指導救命士が企画運営し、救急現場を想定したシミュレーション訓練(CPA事案)に各日救急隊9隊が参加しました。

講師医師の指導の下、救急隊は現場とは違う緊張感を感じながらの発表となりました。講師医師、指導救命士等が接遇、CCF(胸骨圧迫比率)、そして特定行為の手技等を評価し、隊員間の連携活動が際立っていた西署救急隊(最優秀隊)が、豊能地域救急メディカルコントロール協議会代表として令和6年1月26日(金)に開催予定の大阪府下救急救命技術研修会への派遣となります。

今後の課題として、高齢化の進展や、環境及び生活様式等の変化という背景に対して、様々な救急事案に対応していかなければなりません。この訓練で経験したことを救急活動の質の向上に繋げ、安心・安全なまちづくりを目指します。



# 豊中市消防局

## 人命救助へ熱いHEARTを胸に



救助工作車(Ⅲ型)

高度救助隊

市内の火災や交通事故等の災害に出場するとともに、放射線・生物・化学物質等によるNBC災害にも対応するほか、地震や風水害などで発生した、日本国内の大規模災害へも緊急消防援助隊として出場する。

車名：日野  
通称：救助工作車(Ⅲ型)  
シャーシ型：2KG-GX2ABA  
全長：7.8m  
全幅：2.39m  
全高：3.28m  
ホイールベース：3790mm  
配備年月日：令和3年1月22日

約45万年前に生息していた豊中市の「マチカネワニ」をモチーフに救助隊の力強さを表現しています。



消防車両用語 ⑤ オーバーハング：車両全長のホイールベース以外の部分

# 落語

DE

# 火の用心



皆さん、こんにちわ。数ある「上方落語」の演目の中から、身近で馴染みのある地名や市内の名所が登場するお話を紹介しております。この「落語DE火の用心」。今月は、そなえ亭恐妻に代わり、私、救急舎ピーポー子が担当させていただきます。

## 今月のお噺 『初天神』

さて、今回ご紹介するのは「初天神」というお噺。主人公の父親が、毎年、天満宮で行われる年の初めのお祭りに出掛けようとして、母親が息子も連れて行ってくれと言います。



父親は、息子が物を買ってくれとうるさくせがむのが分かってるので乗り気ではなかったのですが、ちょうど外から息子が帰ってきてしまい、しぶしぶ連れて行くことになるのですが...



ところで、皆さん！小説や映画、ドラマなんかに出てくる食べ物で、「これ食べたい！」「おいしそう」って思うことありませんか？

私は、この「初天神」に出てくる参道の屋台で買った蜜たつぷりのみたらし団子を、息子に渡す前に父親が蜜をなめつくし、残った団子を店頭蜜壺に再び漬ける（きちゃな〜い！）シーンがツボです。

落語の演目には他にも、扇子を箸代わりにズルズルッと、うどんをすするシーンがたまらない「時うどん」や、直接炭火で焼いた脂のしたたるさんまが登場する「目黒のさんま」など、食べ物にまつわるお噺って結構ありますよね。私、救急舎ピーポー子は、いつの日か、腐った豆腐に七味唐辛子を入れてかき回して作る「ちりとてちん」と、おひつ底に残っているご飯をしゃもじでかき集めて茶碗に盛り、漬物がそえられた「京の茶漬け」を味わってみたいです。



江戸時代 天保年間「浪華名所獨案内」よりこの古地図をご覧になりたい方はStrolyの公開地図が便利です  
[https://stroly.com/viewer/\\_OP\\_1463429206](https://stroly.com/viewer/_OP_1463429206)

\*大阪天満宮  
天満の天神さん。  
北区天神橋2丁目。  
平安前期の学者、菅原道真の没後学問の神天満天神としてまつられた。



## プチ上方言葉講座

### 「あかん」

#### 【意味】

物事が思うようにならないとき、また行為などを禁止するときに言う語「埒明かぬ」を略した「あかぬ」から

#### 【使用例】

タバコのポイ捨ては絶対あかん！



今月の消防落語は、私、救急舎ピーポー子の愛弟子で人氣急上昇中の、救急舎菜恋（さいれん）による「火事の引越」です。昨年開催された此花区女性防火クラブ防災研修会での高座を大阪市消防局公式ユーチューブにアップしていますので、是非、ご覧ください。





## 功績概要

令和5年10月16日(月)14時55分頃、大阪市大正区にて、4階建一般住宅の3階ベランダから煙が出ているのを車で通りかかった際に発見した小野尾貴之氏は、コンビニエンスストアの店員に「向かいの家が火事なので、消火器を貸してください」と声をかけ、消火器1本を借用し、煙が出ている家に向かいました。

煙が出ている家の中へ入ると、炎と煙を目の前にして狼狽していた高齢の女性2人を発見し、「心配ないからここにいて」と声をかけ、落ち着かせるとともに、自身はベランダへ向かい、炎を上げて燃焼中のエアコンの室外機を消火器にて消火しました。消火後、室外機に煙が残っていたため、再び燃え始めないよう、念のためバケツの水にて完全消火し、これにより火災の被害を最小限に抑えることができました。

初期消火活動を行った小野尾貴之氏の冷静な状況判断と行動力、正義感と勇気に敬意を表して、大正消防署長から感謝状を贈呈させていただきました。



## 救急安心センターおおさか だより

## チョコレートを食べすぎると鼻血が出る？



2月といえば皆さんは何を想像されますか？2月3日は豆をまいて福を寄せ、鬼を退治する節分があります。また、2月14日はバレンタインデーでチョコレートを贈ったり、貰ったりする慣習があり、最近では自分用に購入したりと多様化しています。チョコレートへの支出額は年間で2月が一番高くなっており、今回は食べる機会が増えるチョコレートに着目していきたいと思います。

皆さんは、「チョコレートを食べすぎると鼻血が出る」という噂を一度は耳にした事がありますか？幼少期にたくさん食べようとして、叱られた経験がある人もいるのではないのでしょうか？そこで、鼻血が出る仕組みや本当に鼻血が出るのかを解説します。

結論から申し上げますと、チョコレートと鼻血について関係があるという、医学的根拠はありません。しかし、チョコレートには血行をよくする物質や、興奮作用のあるカフェインも含まれているため、体質によっては鼻血の原因となる可能性もあるようです。

ちなみに、鼻血が出る仕組みとして、鼻の入り口付近に「キーゼルパツハ部位」という、毛細血管が集中している箇所がありますが、「キーゼルパツハ部位」の粘膜は非常に薄いため、外からの刺激を受けやすく、鼻血が出る多くの原因となっています。

救急安心センターおおさかにも、鼻血が止まらないという相談がありますので、鼻血が出た際の対処方法をご紹介します。

- ① 椅子に座り、ややうつむき加減になる(心臓より鼻の位置を高くする)
- ② 鼻翼(鼻の先の膨らんだ部分)を左右から挟んで潰すようなイメージで圧迫する
- ③ 10分～15分圧迫し続ける
- ④ 口の中に流れてきた血液は飲み込まず口から吐く



ほとんどの場合は、①～③の対処方法で止血できます。止血ができない場合は、病院での受診が必要となる場合がありますので、救急安心センターおおさか(#7119 または 06-6582-7119)にご相談ください。

チョコレートを食べすぎても鼻血は出ないかもしれませんが、カロリーの高い食べ物ですので、食べ過ぎには注意しましょう。

## かんでんエンジニアリング

株式会社かんでんエンジニアリングは、水力発電から送配電、情報通信など、幅広い事業領域で電力と通信の安全と安定供給に尽力され、その中で培った技術と経験を生かし、様々な設備の分析・診断から設計・施工までを担う「総合エンジニアリング企業」として、社会に貢献されています。

また、港自衛消防協議会においても中心的な役割を担っていただいております。現在、幹事として自衛消防協議会の運営及び発展にご協力いただいております。

さらに、自衛消防技術



競技会では、若年層のメンバーでもチームを編成され、毎年優秀な成績を収めておられます。自社の防災能力向上のために若年層の育成にも力を注がれることで、他の事業所の模範とされています。

## 自衛消防隊紹介

自衛消防隊長  
中井 克之

弊社は、防火・防災対策の必要性・重要性を全従業員が認識し、一人ひとりが当事者意識を持って、主体的かつ積極的に取り組んでいくことを目指し、継続的に防火・防災意識の共有と相互啓発に努めています。



## 女性防火クラブだより

生野区

令和5年2月に生野区女性防火クラブは防火・防災研修の一環として大規模な普通救命講習を実施致しました。生野区19連合、全町会の女性部長22名の方々に講習への参加を呼びかけ、結果として7割近くの153名もの方々が参加される意欲的な取り組みとなりました。

リゲッタホールを会場とし、感染症対策をとりながらの実施となったため、ひと月がかりの研修となりました。これは生野区女性防火クラブ委員長である私の「防災力の底上げと意識付けをしたい」という強い思いに対する、生野消防署のご尽力により実



現できたことです。受講後の評判も大変好ましく、各地域で普通救命講習を取り入れたいとの声を多く頂きました。

本年度末には同様の規模で大阪市消防局予防課調査鑑識のご協力のもと、火災実験研修を予定しており、地域の中心となる我々女性防火クラブで、生野区の防火・防災力の底上げと意識付けに大きく貢献できると感じております。

# 第41回危険業務 従事者叙勲



おめでとうございます。

第41回危険業務従事者叙勲受章者として、  
次の方がその榮譽に輝きました。



瑞宝双光章  
元 消防正監  
祭原 秀彦  
(63才)



瑞宝双光章  
元 消防監  
高田 勉  
(64才)



瑞宝双光章  
元 消防司令長  
西田 和夫  
(65才)



瑞宝双光章  
元 消防監  
大橋 健児  
(64才)



瑞宝単光章  
元 消防司令  
井室 弘之  
(68才)



瑞宝単光章  
元 消防司令長  
中田 富博  
(65才)



瑞宝単光章  
元 消防司令長  
釜谷 和秀  
(65才)





瑞宝単光章  
元消防司令  
野原 唯弘  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
中野 剛  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
寺西 公久  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
吉原 玉男  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
森本 昭  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
増田 貞夫  
(68才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
居初 隆由  
(67才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
泉 清延  
(67才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
赤坂 進  
(67才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
川合 義明  
(67才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
岡本 鉄雄  
(67才)



瑞宝単光章  
元消防司令  
伊藤 公二  
(67才)

# ぼうさい ぷり

今月も、あなたの「防災」の知識や技術を少しアップデートする、栄養の一粒をお届けします。

## 自然災害伝承碑とは

みなさん、「自然災害伝承碑」を知っていますか？

日本は昔から数多くの自然災害に見舞われてきましたのはご存じですよね。被害にあうたびに先人たちはその状況を石碑やモニュメントに刻み、後世に遺してきました。これらの石碑やモニュメントを「自然災害伝承碑」といいます。

今月はその「自然災害伝承碑」について、考えてみましょう。

「自然災害伝承碑」は、今では全国各地に建てられています。それでも、平成30年7月豪雨（西日本を中心とした記録的な豪雨）において、広島県坂町では、100年以上前に起きた水害による被害を伝える石碑があったものの、土砂災害により多くの犠牲者を出してしまいました。



「水害碑」  
明治40年に発生した豪雨  
災害の様子が記されている

こういった経緯を踏まえ、過去の教訓を人々に伝え、自然災害に対する的確な防災行動を促し、被害の軽減する目的として、国土地理院が各地の「自然災害伝承碑」をホームページに掲載しています。

2020年8月21日からダウンロードできる形で公開されており、2023年12月21日現在で、公開数は全国591市区町村2,068基となっています。

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>)

自然災害伝承碑 国土地理院 🔍

## 今月のテーマ

あなたの近くにもあるかも？  
自然災害伝承碑

## 大阪市内の自然災害伝承碑

大阪市にある伝承碑で公開されているものは8つあり、伝承している災害は『安政東海地震(1854)』『安政南海地震(1854)』『明治18年洪水(1885)』『室戸台風(1934)』『ジェーン台風(1950)』『第二室戸台風(1961)』の6災害となっています。

今回はその中で浪速区幸町3丁目に建てられている『大地震両川口津浪記』について紹介します。

『安政南海地震』により発生した津波によって、安治川・木津川に停泊していた船に避難した人々が大きな被害を受けました。このおよそ150年前に発生した『宝永地震(1707)』の際も同じような被害を受けており、その教訓が活かされなかった戒めを後世に伝えるため石碑が建立されました。



安政東南海地震の様子  
出典：地震津波末代断の種

この被害を受けた背景には、安政南海地震が発生する6カ月前の地震では、船上に避難することで相次ぐ余震から逃れることができたという経験があり、船上に逃げれば安全という間違った認識が住民の間で持たれたからではないかと言われています。

このように自然災害が多発する我が国では、各地で様々な被害を受け、大きな犠牲を払い、後悔に駆られた先人たちが、「後世の人々に同じ経験をさせない」という想いで建てた、石碑・モニュメントがたくさんあります。

何気なく通り過ぎていた所に、先人からのメッセージが隠れているかもしれません。皆さんが住んでいる所、働いている所の近くにこのような石碑がないか、一度調べてみてはどうでしょうか？

「自然災害伝承碑」に込められた先人たちの想いを受け継ぎ、私たちの後世に伝え続けていくことも、防災・減災のために我々ができる大きな対策の一つなのです！

# 表彰

令和5年12月26日付け

## 救急活動(賞与)

西淀川消防署

1部大和田救急隊

消防司令補 佐々木堅吾  
消防士長 木村 直紀  
消防士長 吉田 敬太

令和5年8月22日、西淀川区の飲食店で発生した救急事案において、現場到着後、傷病者がCPAであることを確認し直ちにCPRを開始。口腔内に異物が無いこと、バックバルブマスクによる人工呼吸で抵抗がないことから異物誤嚥による窒息等ではないと判断した。自動体外式除細動器の初期波形は心室細動であったため除細動を実施。店内は狭隘かつ衆人環視下であったため、車内収容を優先し搬出を開始した。その後、医師に特定行為の指示を受け、LTSによる気道確保を行い換気が良好であることを確認したうえで、人工呼吸を継続し搬送を開始。3回目の除細動から2分後の心電図波形の確認時に、自己心拍及び自発呼吸の再開を確認した。自発呼吸に同期

した補助呼吸を実施し、的確に傷病者の状態を把握しながら医療機関へ搬送して医師に引き継いだもので、早期の除細動と高度な救命処置を迅速かつ的確に実施し、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

## 火災防ぎよ活動(賞与)

阿倍野消防署

1部阪南小型タンク小隊

消防司令 高田 敦史  
消防司令補 岡 智昭  
消防士長 石塚 聖  
消防士 上野 清太

令和5年9月1日、住之江区の木造密集地域で発生した火災現場において、火元北側に部署していた被相掛り隊の西成ST小隊にポンプ相掛りを実施。指定方面の北側住宅に延焼危険があることを確認後、早期に北側住宅の敷地内を通り、ホース延長を実施。北側から梯上放水及び路上放水を実施後、内部進入して主火力の制圧を行うとともに、北側共同住宅の2階ま

でホース延長を実施。2階一室のベランダ部分から火元への放水を実施し、小隊4名で2線2口放水を実施するなど、的確なホース延長及び筒先配備により北側住宅への延焼を阻止したもので、延焼危険の高い木造密集地域において出場人員を最大限に活かし、被害の拡大を最小限に阻止しており、市民の負託に応えた功績による。

## 火災防ぎよ活動(賞与)

西成消防署

1部西成小型タンク小隊

消防司令補 米倉 知克  
消防士長 嬰木 亮吉  
消防士長 井ノ口 哲悠  
消防士 土比嘉マユミ 稔人

令和5年9月1日、住之江区の木造密集地域で発生した火災現場において、北側指定方面の消火隊として出場し、災害点北側の消火栓を選定し付近へ到着したところ、一般車両が停車しており通行不可であったため、機関員と隊員1名が協力してホース3本を逆延長し消火栓部署を完了させた。その間、小隊長と他の隊員により災害点の確認及びホース延長を行い、北側共同住宅への延焼阻止を実施した。その後、共同住宅1階部分の延焼阻止のため勝手口及びトタン板を

破壊、吹き出してくる濃煙熱気の中、面体を着装し災害点に向けた効果的な放水を継続的に行い延焼の拡大を阻止した。以上の活動は、事前任務を遵守するとともに状況に応じた的確な判断と効果的な防ぎよ活動であり、被害の拡大を最小限に阻止し市民の負託に応えた功績による。

## 救急活動(賞与)

鶴見消防署

2部鶴見第2救急隊

消防司令補 林 大輔  
消防士長 横井 友哉  
消防士長 岡田 翔二

令和5年9月11日、鶴見区の共同住宅で発生した救急事案において、現場到着時、傷病者は家人に付き添われエレベーター前に立位でいた。家人から概要を聴取するとともに、傷病者本人から歩いて救急車へ向かうとの申告があったが、心電図測定の結果、ST上昇を認めため、病態類推からフェイスマスクにて酸素投与を実施し、屈折担架にて搬出を開始。メインストレッチャー上に移し替え、車内収容する直前で傷病者が意識障害となり、呼びかけに反応しなくなったもの。傷病者を車内収容しCPAであることを確認。インハ

レーター付きバックバルブマスクによる人工呼吸と胸骨圧迫を開始し心電図測定を実施したところ、心室細動であったため除細動を実施。その後医師に特定行為の指示を受け、LTSによる気道確保を実施し静脈路確保を完了後、アドレナリンを投与。2分後の解析時に総頸動脈の脈拍を触知し自己心拍再開を確認。搬送中も全身観察を継続し心肺機能を維持した状態で医師に引き継いだもので、質の高いCPRと早期除細動及び高度な救命処置を迅速かつ的確に実施し傷病者の救命に大きく貢献した功績による。

### 救急活動(賞与)

中央消防署 1部道頓堀救急隊

消防司令補 大町 晃生  
消防士長 山根 聖司  
消防士長 武智 大輝

令和5年9月23日、中央区の宿泊施設で発生した救急事案において、現場到着後、従業員が実施していた胸骨圧迫を引き継ぐとともに速やかに観察を実施した結果、CPAであることを確認したため、インハレーター付きバックバルブマスクによる人工呼吸を開始した。さらに、除細動パッドを装着した

ところ、心電図波形は心室細動であったため、時期を逸することなく除細動を実施した。その後、救命連携活動隊とCPRを継続するとともに、医師に特定行為の指示を受け、LTSによる気道確保を実施した。絶え間ない胸骨圧迫を継続していたところ、搬出前に自己心拍の再開を確認したが、呼吸は依然として停止していたため、人工呼吸を継続し搬出を開始した。搬出中には自発呼吸も認められたため、補助呼吸に切り替え搬出を再開。補助呼吸及び傷病者観察を継続して行うとともに傷病者の状態を悪化させることなく医師に引き継いだもので、傷病者の良好な予後に大きく貢献した功績による。

### 火災防ぎよ活動(賞与)

生野消防署

1部勝山第1小型タンク小隊  
消防司令補 久保 智昭  
消防士長 三井 博文  
消防士 佐藤 晃祐  
消防士 野村 彩人

令和5年10月25日、生野区の一般住宅で発生した火災現場において、勝山第1小型タンク小隊は署外活動中に一般住宅の1・2階開口部から黒煙及び火炎が噴出して

ることを発見し迅速に出場準備を整えるところに、情報収集及び避難状況や延焼危険方向を確認し警防本部へ即報した。また、直近消火栓部署後、早期に2口放水を実施しており、延焼阻止及び主火力の制圧を的確に実施し被害を最小限にとどめた。これら一連の活動は、限られた人員を最大限に活かし時期を逸することなく必要な情報を警防本部へ即報するとともに多口放水による延焼阻止及び主火力の制圧を実施することにより被害の拡大を最小限に阻止しており、市民の負託に応えた功績による。

### 警防活動に付帯する活動(賞与)

警防部司令課 2部指令管制

消防士長 菅沼 孝俊

令和5年11月2日、西淀川区の店舗兼住宅で発生した火災現場において、慌てている様子の通報者に対して直ちに火災の状況を聴取し、発生場所建物を特定するとともに避難するよう指示。併せて、家族の在宅状況を聴取し無線を担当する指令管制官と情報を共有し、通報者の安全確保を最優先に考え通報者に避難するよう呼びかけ続けた。通話中に咳込みはじめた通報者の様子から室内の状況が急激

に変化し危険な状況であると察知したため、避難が完了するまで通話を途切れさせることなく避難指示を行い、煙が充満する室内から要救助者2名の自力避難を成功させた功績による。

### 警防活動に付帯する活動(賞与)

警防部司令課 2部指令管制

消防士長 伏見 仁

令和5年11月2日、西淀川区の店舗兼住宅で発生した火災現場において、119番通報を受信している指令管制官と通報者の通話内容から室内で煙が発生している状況であると察知し、即座に無線指令を行った。また、2階に通報者を含めた2名の要救助者がいると判明し、直ちに至急呼び出し無線を活用して出場中の全消防隊へ情報を周知した。指令管制官の避難指示により要救助者2名の自力避難が成功、先着消防隊が要救助者を確保するまで情報を発信し続けた結果、出場消防隊に要救助者の存在を意識づけ、早期に入手した情報を伝えることができ、現場へ到着した消防隊が消火活動に専念し、火災の被害を最小限に抑えた活動へと導いた功績による。

## 火災現場における救助活動(賞与)

### 天王寺消防署

#### 2部天王寺救助隊

消防司令 永田 靖史  
 消防司令補 池宮 純二  
 消防士長 北原 健登  
 消防士長 八木 徳大

## 火災現場における救助活動(賞与)

### 東成消防署

#### 2部東成特別救助隊

消防司令 山本 大介  
 消防司令補 田岡 良祐  
 消防士長 高橋 昌弘  
 消防士長 山中 翔平

令和5年11月4日、生野区の木造密集地域で発生した火災現場において、一般住宅内で通報者本人が避難できずに室内に取り残されているという付加情報が流され、要救助者の救出が急がれる状況であった。現場到着後、火元建物南西の物干場にいる要救助者を確認。要救助者は黒煙に煽られ一刻の猶予もない状況であったため、援護注水の準備を依頼するとともに東成特別救助隊が搬送してきた三連はしごを架梯するよう指示し、2隊が連携して救助活動に着手した。三連はしごを物干場に架梯した際、要救助者がはしごに飛び移ってきたため、直ちに東成特別救助隊員へ登はんしてかかえ救助にて救出するよう指示し、要救助者にはその場にとどまるよう呼びかけを継続した。また、救助活動中には消火隊の対向放水を停止させるなど、救助活動全体の指揮を実施し、要救助者を迅速に地上に救出した功績による。

令和5年11月4日、生野区の木造密集地域で発生した火災現場において、一般住宅内で通報者本人が避難できずに室内に取り残されているという付加情報が流され、要救助者の救出が急がれる状況であった。現場到着後、検索活動の準備中に火元建物南西の物干場にいる要救助者を確認。直ちに天王寺救助隊と連携して要救助者の救助活動に着手した。要救助者は黒煙に煽られ一刻の猶予もない状況であり、三連はしごを物干場に架梯した際には要救助者がはしごに飛び移ってきたため、その場にとどまるよう呼びかけを継続し、直ちに隊員が登はんしてかかえ救助にて要救助者を迅速に地上に救出した功績による。



※所属・階級は  
 事案発生日現在のものです

「令和5年度 近畿支部消防法令違反是正事例発表会」が11月22日大阪市立港区民センターで開催され、大阪府・兵庫県各消防本部の査察担当を中心に約180名が参加しました。

この事例発表会は、一般財団法人日本消防設備安全センターの協力のもと、毎年全国9つの消防長会支部ごとに開催されています。消防職員が、是正指導において違反処理を行った実際の事例などを発表し、全国違反是正支援アドバイザー（以下、「アドバイザー」という）から助言を受けるものです。

近畿支部では、大阪府から1本部、兵庫県から1本部がそれぞれの消防法令違反是正の事例を発表し、アドバイザーからは是正方法などについて意見交換を行うという形で開催されています。令和5年度は、大阪府から枚方寝屋川消防組合が、兵庫県からは神戸市消防局が発表を行いました。

今回はその発表内容と、アドバイザーとの意見交換の様子をご紹介します。



大阪市消防局 山本予防部長が挨拶



発表者がアドバイザーに対して質問

「SNSをフル活用し新時代の違反処理」  
枚方寝屋川消防組合

枚方寝屋川消防組合からは寝屋川消防署予防課の中西消防司令長と山崎消防士が発表。自動火災報知設備が設置されていなかったという違反事例を取り上げた複数人で建物を所有していることや、土地所有者が第三者へ建物の賃貸借契約を結ぶなど権利関係が複雑に絡む中、設置を指導し、調査を継続し是正につなげたことを説明されました。

この事例では、一度休業により完結するも、再度消防へ届出をすることなく営業していることをSNSから特定。10か月という歳月をかけて、自動火災報知設備を設置させ、法令違反を改善させることができました。



枚方寝屋川消防組合発表の様子



# Another Voice

## - こちらは指令情報センターです -

### Vol.3

#### - 消防車両の動態管理 -

庁舎内に流れる出場指令や警防情報音声など、声を聞いたことはあるけど、どんな業務をしているのかなんとなくしか知らないな…、あんまり関わりないし興味はあるけど聞きにくいな…。

そんな指令情報センター業務に対する疑問や質問などにざっくばらんに回答し、指令情報センターをさらに理解していただくため「Another Voice」を掲載します。

指令情報センターを身近に感じていただき、協力しながらよりよい現場活動に繋げていきたいと思ひます。



消平

仕事とプライベートの両立(二刀流)を目指す期待の大型新人



司令課担当係長(指令管制)

土井 陵

消平 土井 消平 土井 消平

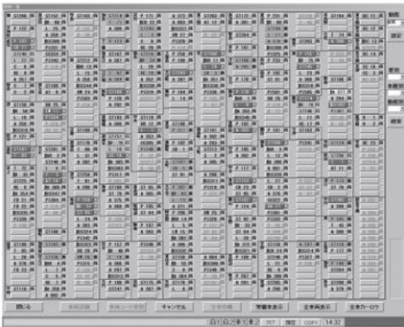
大阪市消防局が常備運用している消防車や救急車は300台以上あると思いますが、指令情報センターでは、それぞれの動態をどうやって把握しているんですか？

大型マルチディスプレイを正面にして、左側に車両表示盤があるねん。それと、各指令管制台にある3つのモニターのひとつの「支援画面」で車両一覧を見ることができ、そこで全車両の動態を把握してるねん。

そもそもなんですけど、どうして車両の動態を常把握する必要があるのですか？

消防車や救急車が災害現場にいち早く向かうためには、出場準備の整っている一番近くの隊が指令されるやろ。そのためには、各隊が車両動態の設定を確実に行う必要がある。そして、同じように出場指令する指令情報センターも車両動態を常に把握するように努めてるんや。

他には、動態を把握することで、救急事案が多発している時に、救急車の指令可能台数を把握して早期に対応することや、大きな火災が起きて多くの消防車が出場し、その地域の消防力の低下が認められたら補充(緊急配備)するなど、動態設定を通じていろんなことをやってるねん。



支援画面

車両の動態設定がきちんと行われていなかったらどんな不具合が生じるのですか？

例えば、署外活動をしている時に災害指令があった場合、何らかの理由でANSINでの確受に気づくことが遅れてしまうと、出場に遅延が生じ、助けを求めている人を助けることができなくなるかもしれない。だから署外活動中の隊については毎回、無線で呼び出して、ちゃんと災害指令を確受しているか、災害出場設定をちゃんとしているかを確認してるねん。

車両の動態を把握することは理解したのですが、車両一覧を見るだけだと、どこにその隊がいるかわからないですよね。

システム機能のひとつとして、カーロケーションというのがあるねん。いわゆる自動車位置情報のことやな。今その車両がどのような動態でどこを走行中かを把握することができるねん。火災の時に、消防車の寄り付き状況を把握することができたり、救急要請者に救急隊の到着予測時間を伝えて安心してもらうたりしてるんや。

そういえば僕たちも災害出場中にANSINで他隊の状況を把握して、水利部署の判断などに使ってます。

そうやな。その他、救急事案がひっ迫していて、重症患者対応の救急隊の到着に時間がかかる場合は、動態設定やカーロケーションを活用し災害出場が可能になった隊を探して、より到着時間が早い出場隊に変更することもある。指令情報センターも命を助けるために、全力を尽くしてるねん。動態設定をいち早く、確実にしてくれることが、大切な命を助けることに繋がることをわかっておいてな。



「指令情報センターの役割」  
公式 YouTube にて  
放映中!



# 現場に活かす！救急救命士国家試験問題

救急救命士を目指す者が挑む国家試験。その中から、救命士だけではなく災害現場で活動する全ての隊員が知識として身につけておくべき内容を紹介していきます。少し難しいと感じても大丈夫。ヒントを読むうちに答えにたどり着けますよ！では、現場での対応をイメージしつつ、早速解いてみましょう！

## 第43回（令和2年3月）D問題

37歳男性。工場内での火災により、顔面から頸部にかけて熱傷を負った。

救急隊到着時観察所見：意識清明。呼吸数 24/分。脈拍 90/分、整。血圧 120/72mmHg。体温 36.5℃。SpO<sub>2</sub> 値 96%。喉の痛みがあり、鼻毛は縮れ、口腔内を確認すると若干のすすを認める。

この傷病者の観察所見で緊急度の高い病態を示しているのはどれか。1つ選べ。

1. 声がかすれている。
2. 目の痛みを訴える。
3. 首に水疱ができています。
4. 顔面が赤くなっている。
5. 鼻先が白くなっている。

### ヒントレベル

### 注意すべき所見

- 顔面から頸部にかけての熱傷、喉の痛み、鼻毛の縮れ、口腔内のすす  
⇒ 消防職員なら真っ先に疑うのは？

### 解答・解説

解答 1. 声がかすれている。

ヒントにあるように、この状況で真っ先に疑うのは気道熱傷である。声のかすれ（嗄声）は喉頭、声門の熱傷や腫脹を示しており、腫脹が進めば気道を塞いで窒息へと至るため、非常に緊急度の高いサインである。【←救急隊以外の隊員も知っておくべきポイント】

目の痛み、首の水疱、鼻先の白さは顔面や頸部の熱傷を示すが、嗄声に比べれば緊急度は低い。顔面の赤さは熱傷の可能性と一酸化炭素中毒の可能性を示している。一酸化炭素中毒の場合は緊急度が高いが、嗄声には劣る。  
(参考・引用 株式会社へるす出版「第43回 救急救命士国家試験問題 解答・解説集」)

### さらに詳しく

### 一酸化炭素中毒

火災や火気設備の使用などで発生する一酸化炭素は無色無臭の気体で、血中のヘモグロビンと結びつきやすい（酸素の約 200 倍）という性質を持つ。そのため、吸い込んだ空気に一酸化炭素が含まれていれば、ヘモグロビンが酸素と結びつけなくなり、体内は酸素欠乏状態となる。これが一酸化炭素中毒である。一酸化炭素と結びついたヘモグロビンは鮮紅色のため、傷病者の血色は非常に良いように見える。

一酸化炭素中毒では初期症状として頭痛が起こることが多く、これは重要なサインとなる。症状が悪化すれば、吐き気や嘔吐、めまい、痙攣などが起こり、死に至ることもある。なお、この間、呼吸困難の自覚症状はない。

一酸化炭素濃度	吸入時間による中毒症状
0.04% (400ppm)	1~2時間で前頭痛・吐き気、 2.5~3.5時間で後頭痛
0.16% (1,600ppm)	20分間で頭痛・めまい・吐き気、 2時間で死亡
0.32% (3,200ppm)	5~10分間で頭痛・めまい、 30分間で死亡
1.28% (12,800ppm)	1~3分間で死亡

# 推しの一枚



令和5年11月23日(木・祝)に大阪城公園にてOBラジオまつりが行われました。展示されたレッドヒッポの前に愛嬌たっぷりの柴犬がちょこんとすわった心あたたまる一枚です。



Facebook



X  
(旧:Twitter)



Instagram



YouTube



## 編集後記



### 表紙のウラ側

令和6年1月9日(火)、石川県輪島市の日本航空高校にて緊急消防援助隊として派遣されている消防車両を撮影しました。

今年は暖冬との予想を真に受けて薄着で帰省したが、やはり正月の三が日はしっかり冷え込み、正月らしさを感じた。

そんな寒さが厳しくなった元日に石川県で地震が発生し、多くの方が被災されていると報道された。その数日後には、私の地元从古くから続く商店街で火災が起き、子供の頃から馴染み親しんだ飲食店が被害にあった。

そのようなニュースの中で、現場で活動する消防関係者を多く目にした。その姿に、これまで取材した様々な訓練へ取り組む真剣な様子を思い出し、日々の訓練の大切さを改めて感じた。

(T)

## 大阪消防

令和6年2月号 第75巻第2号 通巻第887号

発行 大阪消防清風会  
企画・監修 大阪市消防局  
年間購読料 年間5,280円  
(消費税・送本手数料含む)  
制作・販売 株式会社サイネックス

編集 大阪市消防局企画部企画課内大阪消防編集部  
〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54  
TEL 06-4393-6036  
FAX 06-4393-5120  
Eメール pa0110@city.osaka.lg.jp

※本誌に掲載されている内容の転載、転用を希望される時は、編集部までご連絡ください。

一般財団法人大阪消防振興協会 **物販担当からのお知らせ**



お問い合わせ 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-24-18  
 電話06(6459)1456  
<https://ossk-bousaishop.ocnk.net/>

くみたてブロック消防車  
**消防車ガチャはじめました**

「あべのタスカル」売店で消防車カプセルトイにトライしよう。  
 売店で1回300円のカードを購入してください。

十二種類の組立式  
 ブロック消防車が出てくるよ!



全部を集めると  
 ビッグサイズ消防車に変身!

**消防キャンディはじめました**



味は  
 アップル、マスカット、レモン  
 だよ♡



1kg 1,200円



令和6年3月1日~7日

# 春の火災予防運動



図画作者  
大阪市立川北小学校  
新 駿平さん

いのち輝く 未来を守ろう 火の用心

令和5年度大阪市防火標語作者 川崎 梓さん



## 大阪市消防局



鳥よしグループ

# ご宴会から二次会まで おまかせ下さい!

## 大阪 ミナミなら

都心の  
ご宴会処 **鳥よし本店**

電話 (06) 6643-1230

大阪府中央区千日前 2-7-16  
千日前交番裏 30m

歓送迎会、同窓会他  
各種ご宴会承ります!



## 大阪 キタなら

ご晩酌・  
ご宴会処 **鳥よし茶屋**

電話 (06) 6365-0010

大阪府北区曾根崎 2-1-9  
梅新お初天神(露天神社)  
正門出て左へ30m

### 二次会 なら...

グランドラウンジ 大阪府中央区千日前 2-7-16  
ミス大阪 電話 (06) 6643-1210  
ヤングラウンジ 大阪府中央区千日前 2-8-5  
ザ・フレッシュ 電話 (06) 6644-1313

ナイトラウンジ 大阪府中央区千日前 2-8-5  
ミスパール 電話 (06) 6643-1220  
ミスパール 大阪府中央区千日前 2-8-5  
昼ラウンジ 電話 (06) 6643-1220



鳥よしグループ 本社

大阪興業株式会社  
鳥よし共栄株式会社

〒542-0074 大阪府中央区千日前 2-7-16  
電話 (06) 6643-2233・6644-1044